

別紙 6 - 2 (共通病院)

平成18年度「慢性期入院医療の包括評価に関する調査」
《タイムスタディ調査 集計結果(共通病院比較)》

1 患者1人1日当り総ケア時間

■医療療養病棟における患者1人1日当り総ケア時間(平均)

	平成18年度調査	平成16年度調査
患者数	1,575人	1,666人
総ケア時間	206.4分	176.5分
(再掲)間接ケア時間	25.3分	26.2分
(再掲)直接ケア時間	181.2分	150.3分

※平成16年度調査と平成18年度調査に共通する33病院について集計比較を行った。

平成18年度調査は、療養病棟入院基本料2を算定している病棟を対象とした。

平成16年度調査は、療養病棟入院基本料及び特殊疾患療養病棟入院基本料を算定している病棟を対象とした。

※間接ケア時間は、「食事・休憩等」と「病棟外の活動」の時間を除く、「会議・研修等」、「定期的書類作成」、「管理・運営」、「病棟維持・管理」の時間とした。

直接ケア時間は、調査対象病棟の各患者のケアに直接的に要した時間とした。

■直接ケア時間、間接ケア時間の職種別内訳

	平成18年度調査		平成16年度調査	
	直接ケア時間	間接ケア時間	直接ケア時間	間接ケア時間
直接ケア時間	181.2分	25.3分	150.3分	26.2分
(再掲)医師	4.9分	1.0分	3.4分	0.9分
(再掲)看護師	36.5分	4.7分	31.1分	6.2分
(再掲)准看護師	42.5分	3.9分	33.5分	5.0分
(再掲)看護補助者	74.6分	11.0分	65.1分	11.3分
(再掲)リハスタッフ	13.3分	1.1分	10.8分	0.7分
(再掲)その他職種	9.4分	3.5分	6.4分	2.2分

■患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間

	平成18年度調査		平成16年度調査	
	直接ケア時間	間接ケア時間	直接ケア時間	間接ケア時間
直接ケア時間	154.4分	22.0分	125.1分	22.6分
(再掲)医師	15.5分	3.2分	10.4分	2.7分
(再掲)看護師	36.5分	4.7分	31.1分	6.2分
(再掲)准看護師	37.9分	3.5分	28.8分	4.3分
(再掲)看護補助者	45.6分	6.7分	39.7分	6.9分
(再掲)リハスタッフ	11.0分	0.9分	9.4分	0.6分
(再掲)その他職種	7.8分	2.9分	5.7分	2.0分

※職種別人件費重み付けケア時間は、患者1人1日当りのケア時間に職種別の人件費の相対比を乗じて算定した。平成18年度と平成16年度の職種別人件費の相対比は、下表のとおりとした。

(参照)職種別人件費の相対比

職種	H18		H16	
	人件費 (円/時間)	相対比	人件費 (円/時間)	相対比
医師	7,089 円	3.14	7,205 円	3.07
看護師	2,258 円	1.00	2,348 円	1.00
准看護師	2,015 円	0.89	2,021 円	0.86
看護補助者	1,381 円	0.61	1,431 円	0.61
リハスタッフ(PT,OT,ST)	1,877 円	0.83	2,036 円	0.87
その他職種(MSW,薬剤師,栄養士,その他)	1,880 円	0.83	2,103 円	0.90

※職種別人件費の算定に関しては、一般病床を有していない病院(H18年度 25病院、H16年度 35病院)に基づいて算定を行った。

※H18年度調査は平成18年11月1ヵ月データ、H16年度調査は平成15年度年間データである。

2 患者分類(11区分)別のケア時間の状況

■患者分類(11区分)別の患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間(リハスタッフ分を除く)

平成18年度調査					平成16年度調査				
	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体		医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	134.7	150.0	197.5	162.8	ADL区分3	115.0	128.1	168.7	134.4
ADL区分2	115.0	134.4	170.7	130.8	ADL区分2	105.8	119.1	159.6	113.4
ADL区分1	84.9(認)	108.3(認)	137.9	101.7	ADL区分1	91.1(認)	101.0(認)	120.1	88.2
	83.3	117.5				80.0	92.4		
全体	111.9	140.2	190.5	143.3	全体	100.4	118.2	162.5	115.7

※リハスタッフ分を除いた患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間である。

■患者分類(11区分)別の患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間の相対比

平成18年度調査					平成16年度調査				
	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体		医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	0.940	1.047	1.378	1.136	ADL区分3	0.994	1.107	1.458	1.161
ADL区分2	0.802	0.938	1.191	0.912	ADL区分2	0.914	1.029	1.379	0.980
ADL区分1	0.592	0.755	0.962	0.709	ADL区分1	0.787	0.872	1.037	0.762
	0.581	0.820				0.692	0.799		
全体	0.781	0.978	1.329	1.000	全体	0.867	1.021	1.404	1.000

■患者分類(11区分)別の患者数分布

平成18年度調査					平成16年度調査				
	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体		医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	8.8	28.7	17.7	55.1	ADL区分3	13.9	17.5	11.1	42.5
ADL区分2	10.9	13.5	3.0	27.4	ADL区分2	18.5	11.1	1.7	31.3
ADL区分1	2.0	2.4	1.2	17.5	ADL区分1	3.7	1.9	1.5	26.2
	6.2	5.6				13.2	5.8		
全体	27.9	50.2	21.9	100.0	全体	49.4	36.3	14.3	100.0

3 各評価項目に該当した患者に対する患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間

■H18年度 医師による直接医療提供頻度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
I 31 医師医療提供頻度 医療的な状態は安定しており、医師の指示はほとんど必要としない	40.5	112	23.0	130	7.2	153	24.4	123
I 32 医師医療提供頻度 週1回程度の指示の見直しが必要	45.1	109	46.6	140	35.9	163	43.9	135
I 33 医師医療提供頻度 週2～3回程度の指示見直しが必要	8.9	129	22.4	147	30.1	205	20.3	164
I 34 医師医療提供頻度 毎日指示見直しが必要	1.1	119	4.7	184	17.4	208	6.5	195
I 35 医師医療提供頻度 1日数回の指示見直しが必要	0.0	.	0.3	75 ↓	2.0	240	0.6	203
I 36 医師医療提供頻度 24時間体制での管理が必要	0.0	.	0.0	.	5.2	263	1.1	263
全体	100.0	112	100.0	140	100.0	190	100.0	143

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑↑印を表記。
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓↓印を表記。

■H16年度 医師による直接医療提供頻度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
I 31 医師医療提供頻度 医療的な状態は安定しており、医師の指示はほとんど必要としない	53.8	93	32.9	108	8.8	127	39.8	98
I 32 医師医療提供頻度 週1回程度の指示の見直しが必要	35.8	108	47.1	117	29.8	148	39.1	116
I 33 医師医療提供頻度 週2～3回程度の指示見直しが必要	8.4	120	15.5	134	33.2	168	14.5	141
I 34 医師医療提供頻度 毎日指示見直しが必要	0.9	92	2.8	154	16.4	176	3.8	161
I 35 医師医療提供頻度 1日数回の指示見直しが必要	0.0	.	0.5	243	4.2	212	0.8	219
I 36 医師医療提供頻度 24時間体制での管理が必要	0.2	196	0.7	124	7.6	180	1.4	172
全体	100.0	100	100.0	118	100.0	163	100.0	116

■H18年度 看護師による直接看護提供頻度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
I 41 看護提供頻度 定時の観察のみで対応している	51.3	107	24.1	123	7.0	153	27.9	116
I 42 看護提供頻度 定時以外に1日1回～数回の観察及び処遇が必要	41.2	115	47.5	145	37.7	179	43.6	144
I 43 看護提供頻度 頻回の観察及び処遇が必要	5.5	135	19.5	154	35.7	193	19.1	169
I 44 看護提供頻度 24時間観察及び処遇が必要	1.8	113	8.8	130	19.4	218	9.2	170
全体	100.0	112	100.0	140	100.0	190	100.0	143

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合↑↑印を表記。
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓印を表記。
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓↓印を表記。

■H16年度 看護師による直接看護提供頻度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
I 41 看護提供頻度 定時の観察のみで対応している	62.9	93	36.0	101	10.1	125	45.6	97
I 42 看護提供頻度 定時以外に1日1回～数回の観察及び処遇が必要	31.0	111	50.2	123	39.5	157	39.2	123
I 43 看護提供頻度 頻回の観察及び処遇が必要	4.7	126	10.1	151	31.9	172	10.6	155
I 44 看護提供頻度 24時間観察及び処遇が必要	0.6	121	3.1	124	18.5	178	4.1	159
全体	100.0	100	100.0	118	100.0	163	100.0	116

■H18年度 記憶に関する状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
II 1 意識障害者	7.1	131	21.4	149	31.9	197	19.7	164
II-III 認知機能障害(ADL区分1&CPS>=3)	7.3	85	4.8	108 ↓	1.7	147	4.8	101
II 4a-f せん妄の兆候がみられる	0.0	.	7.9	154	42.1	245	6.5	194
全体	100.0	112	100.0	140	100.0	190	100.0	143

(注1) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑↑印を表記。
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓↓印を表記。

(注2)「せん妄の兆候」は、以下の6項目のうち「この7日間は通常の状態と異なる」に該当する項目が1つ以上ある場合とした。
 a.注意がそらされやすい / b.周囲の環境に関する認識が変化する / c.支離滅裂な会話が時々ある /
 d.落ち着きがない / e.無気力 / f.認知能力が1日の中で変動する

■H16年度 記憶に関する状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
II 1 意識障害者	8.7	120	20.2	128	43.7	174	17.9	142
II-III 認知機能障害(ADL区分1&CPS>=3)	7.5	91	5.3	101	1.7	87	5.9	94
II 4a-f せん妄の兆候がみられる	0.0	.	2.3	140	3.8	143	1.4	141
全体	100.0	100	100.0	118	100.0	163	100.0	116

(注)「せん妄の兆候」は、以下の6項目のうち「この7日間は通常の状態と異なる」に該当する項目が1つ以上ある場合とした。
 a.注意がそらされやすい / b.周囲の環境に関する認識が変化する / c.支離滅裂な会話が時々ある /
 d.落ち着きがない / e.無気力 / f.認知能力が1日の中で変動する

■H18年度 気分と行動に関する状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
IV1a-g うつ状態(回答点数合計4点以上)	0.0	.	15.5	128	1.4	207	8.1	131
IV2a 問題行動 徘徊が毎日	1.1	105	2.9	138	0.3	154	1.8	133
IV2b 問題行動 暴言が毎日	1.1	127	4.6	120	1.2	203	2.9	128
IV2c 問題行動 暴行が毎日	0.0	.	4.2	123	0.9	175	2.3	128
IV2d 問題行動 不適当行為が毎日	2.3	153 ↑	5.8	131	1.4	228	3.9	142
IV2e 問題行動 ケア抵抗が毎日	3.0	142 ↑	6.8	128	4.3	218	5.2	147
全体	100.0	112	100.0	140	100.0	190	100.0	143

(注1) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑ ↑印を表記。
医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。
医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓ ↓印を表記。

(注2)「うつ状態」は、以下の7項目の回答点数(1点:3日間のうち1・2日観察された/2点:3日間のうち毎日観察された)の合計が4点以上の場合とした。

- a. 否定的な言葉を言った / b. 自分や他者に対する継続した怒り / c. 現実には起こりそうもないことに対する恐れを表現した /
d. 健康上の不満を繰り返した / e. たびたび不安、心配事を訴えた / f. 悲しみ、苦悩、心配した表情 / g. 何回も泣いたり涙もろい

■H16年度 気分と行動に関する状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
IV1a-g うつ状態(回答点数合計が4点以上)	0.0	.	12.2	116	5.0	148	5.2	121
IV2a 問題行動 徘徊が毎日	2.4	107	1.8	129	0.0	.	1.9	115
IV2b 問題行動 暴言が毎日	1.3	107	3.5	133	2.1	139	2.2	126
IV2c 問題行動 暴行が毎日	0.0	.	2.6	137	1.3	193	1.1	146
IV2d 問題行動 不適当行為が毎日	3.0	108	4.0	120	1.7	150	3.2	116
IV2e 問題行動 ケア抵抗が毎日	1.8	130	4.6	129	2.9	167	3.0	135
全体	100.0	100	100.0	118	100.0	163	100.0	116

(注)「うつ状態」は、以下の7項目の回答点数(1点:3日間のうち1・2日観察された/2点:3日間のうち毎日観察された)の合計が4点以上の場合とした。

- a. 否定的な言葉を言った / b. 自分や他者に対する継続した怒り / c. 現実には起こりそうもないことに対する恐れを表現した /
d. 健康上の不満を繰り返した / e. たびたび不安、心配事を訴えた / f. 悲しみ、苦悩、心配した表情 / g. 何回も泣いたり涙もろい

■H18年度 疾患の状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
VI1a 疾患 糖尿病	16.9	113	18.0	148	12.8	211	16.5	149
VI1b 疾患 不整脈	5.9	110	3.4	163	4.9	187	4.4	149
VI1c 疾患 うっ血性心不全	3.9	98	3.2	173	6.1	223	4.0	170
VI1d 疾患 急性心不全	0.5	141 ↑	0.3	101 ↓	0.3	385	0.3	174
VI1e 疾患 慢性心不全	10.9	123	9.7	145	17.1	192	11.7	155
VI1e1 疾患 慢性心不全 NYHA III+IV度	10.7	123	9.6	146	16.8	194	11.5	155
VI1e2 疾患 慢性心不全 NYHA IV度	10.7	123	9.6	146	16.8	194	11.5	155
VI1f 疾患 高血圧症	27.6	108	20.0	144	12.5	184	20.4	136
VI1g 疾患 虚血性心疾患	5.7	112	3.7	143	3.2	215	4.1	144
VI1h 疾患 大腿骨頸部骨折	8.2	115	7.1	139	3.5	223	6.6	140
VI1i 疾患 脊椎圧迫骨折	1.8	101	2.8	117	2.3	198	2.4	131
VI1j 疾患 その他の骨折	3.9	140	1.5	123	1.4	200	2.2	143
VI1k 疾患 関節リウマチ	1.4	121	2.8	119	1.4	251	2.1	140
VI1l 疾患 アルツハイマー病	2.7	130	4.3	148	4.3	210	3.9	160
VI1m 疾患 失語症	8.9	111	7.3	145	8.1	190	7.9	145
VI1n 疾患 脳性麻痺	0.2	140	1.0	163	0.6	143	0.7	157
VI1o 疾患 脳梗塞	45.1	114	34.4	143	41.2	192	38.9	145
VI1p 疾患 脳出血	21.6	117	17.2	143	18.6	184	18.7	144
VI1q 疾患 アルツハイマー病以外の痴呆症	18.7	127	21.4	137	9.3	221	18.0	144
VI1r 疾患 片側不全麻痺/片麻痺	21.2	112	9.9	145	9.3	174	12.9	135
VI1s 疾患 多発性硬化症	0.0	.	0.5	94 ↓	0.3	161	0.3	107
VI1t 疾患 パーキンソン病関連疾患	0.0	.	14.2	132	10.4	200	9.4	148
VI1u 疾患 四肢麻痺	5.5	120	9.2	153	10.7	196	8.5	159
VI1v 疾患 仮性球麻痺	17.5	124	16.7	143	22.6	200	18.2	153
VI1w 疾患 スモン	0.0	.	0.0	.	0.3	291	0.1	291
VI1x 疾患 その他の神経難病	0.0	.	3.7	136	2.6	215	2.4	155
VI1y 疾患 神経難病以外の難病	0.0	.	5.1	122	2.0	184	3.0	132
VI1z 疾患 脊髄損傷	4.1	126	4.0	148	0.9	312	3.4	150
VI1zu 疾患 脊髄損傷(四肢麻痺が伴う)	0.0	.	1.8	151	0.3	309	1.0	161
VI1aa 疾患 喘息	2.1	128	2.9	151	4.1	159	2.9	149
VI1ab 疾患 肺気腫/慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.0	.	2.4	124	9.0	168	3.2	151
VI1ab1 疾患 肺気腫 Hugh Jones IV+V	0.0	.	2.4	124	9.3	172	3.2	154
VI1ab2 疾患 肺気腫 Hugh Jones V	0.0	.	2.4	124	9.3	172	3.2	154
VI1ac 疾患 がん(悪性腫瘍)	5.5	104	5.3	144	7.0	202	5.7	149
VI1acx 疾患 がん(疼痛コントロールが必要)	0.0	.	1.3	153	0.6	232	0.8	166
VI1ad 疾患 腸閉塞	0.5	154 ↑	1.0	125	2.6	181	1.2	154
VI1ae 疾患 腎不全	3.4	108	4.8	190	5.5	222	4.6	181
VI1ae1 疾患 腎不全 高クレアチン血症2.0mg/dl以上	3.2	110	4.8	190	4.9	217	4.4	180
VI1af 疾患 肝不全	0.5	109	0.3	141	0.0	.	0.3	125
VI1afa 疾患 肝不全 Child-Pugh分類A+B+C(5点以上)	0.5	109	0.3	141	0.0	.	0.3	125
VI1afb 疾患 肝不全 Child-Pugh分類B+C(7点以上)	0.5	109	0.1	94 ↓	0.0	.	0.2	104
VI1afc 疾患 肝不全 Child-Pugh分類C(10点以上)	0.0	.	0.0	.	0.0	.	0.0	.
VI2a 感染症 抗生物質耐性菌感染(たとえばMRSA)	1.6	139	2.5	179	11.0	183	4.1	177
VI2b 感染症 後天性免疫不全症候群(HIV感染含む)	0.0	.	0.0	.	0.3	165	0.1	165
VI2c 感染症 肺炎	0.0	.	10.2	148	27.0	205	11.0	179
VI2d 感染症 上気道感染	1.1	129	3.5	153	4.3	213	3.0	169
VI2e 感染症 敗血症	0.2	162 ↑	0.0	.	1.2	241	0.3	225
VI2f 感染症 多剤耐性結核	0.0	.	0.0	.	0.0	.	0.0	.
VI2g 感染症 上記以外の結核	0.2	87	0.4	154	0.0	.	0.3	138
VI2h 感染症 尿路感染症(過去30日間)	0.0	.	9.9	161	9.6	242	7.0	185
VI2ha 感染症 尿路感染症で発熱あり	0.0	.	3.0	181	3.5	233	2.3	199
VI2hb 感染症 尿路感染症で細菌尿あり	0.0	.	9.9	161	9.3	246	7.0	185
VI2hc 感染症 尿路感染症で白血球尿(>10/HPF)あり	0.0	.	9.7	161	9.3	246	6.9	186
VI2hd 感染症 尿路感染症で上記3項目いずれにも該当	0.0	.	3.0	181	3.2	242	2.2	201
VI2i 感染症 ウィルス性肝炎	1.6	120	0.9	160	0.0	.	0.9	140
VI2j 感染症 急性胆嚢炎	0.7	110	0.4	167	1.7	181	0.8	160
VI2k 感染症 急性腹膜炎	0.0	.	0.0	.	0.0	.	0.0	.
VI2l 感染症 急性膵炎	0.0	.	0.1	107 ↓	0.3	151	0.1	129
VI2m 感染症 創感染	0.0	.	1.6	134	1.4	188	1.1	149
VI2n 感染症 皮膚の感染症	0.2	151 ↑	1.9	160	2.6	250	1.6	192
全体	100.0	112	100.0	140	100.0	190	100.0	143

(注)医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合↑↑印を表記。
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓印を表記。
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓↓印を表記。

■H16年度 疾患の状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
VI1a 疾患 糖尿病	16.2	104	16.4	119	12.2	161	15.7	116
VI1b 疾患 不整脈	3.9	103	3.8	106	5.0	154	4.0	113
VI1c 疾患 うっ血性心不全	7.5	106	7.1	108	16.4	176	8.6	126
VI1d 疾患 高血圧症	20.3	103	16.0	113	15.5	171	18.1	115
VI1e 疾患 虚血性心疾患	5.2	99	6.1	125	7.1	161	5.8	120
VI1f 疾患 大腿骨頸部骨折	8.3	106	7.6	111	5.9	178	7.7	116
VI1g 疾患 脊椎圧迫骨折	2.6	98	2.5	113	0.4	215	2.2	107
VI1h 疾患 その他の骨折	4.1	92	3.3	109	3.4	142	3.7	104
VI1i 疾患 アルツハイマー病	5.7	108	6.3	123	2.5	199	5.5	120
VI1j 疾患 失語症	4.1	101	3.8	106	5.9	182	4.3	119
VI1k 疾患 脳性麻痺	0.9	85	0.3	74	0.4	93	0.6	83
VI1l 疾患 脳梗塞	39.0	105	36.0	120	33.6	173	37.2	119
VI1m 疾患 脳出血	15.3	100	13.2	119	21.4	181	15.4	122
VI1n 疾患 アルツハイマー病以外の痴呆症	19.6	108	17.5	124	11.3	190	17.6	121
VI1o 疾患 片側不全麻痺／片麻痺	14.1	103	11.9	129	6.7	165	12.2	117
VI1p 疾患 多発性硬化症	0.0	.	1.0	135	0.4	150	0.4	137
VI1q 疾患 パーキンソン病関連疾患	0.0	.	18.2	104	7.1	165	7.6	112
VI1r 疾患 四肢麻痺	3.9	108	8.1	132	10.9	185	6.4	138
VI1s 疾患 その他の神経難病	0.0	.	5.5	131	2.9	153	2.4	135
VI1t 疾患 神経難病以外の難病	0.0	.	1.5	127	0.0	.	0.5	127
VI1u 疾患 脊髄損傷	1.3	82	3.6	123	1.3	177	2.2	115
VI1u 疾患 四肢麻痺を伴う脊髄損傷	0.0	.	1.5	157	0.0	.	0.5	157
VI1v 疾患 喘息	2.7	107	3.3	115	5.0	131	3.2	115
VI1w 疾患 肺気腫／慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.0	.	1.8	119	9.7	169	2.0	152
VI1x 疾患 がん(悪性腫瘍)	5.3	106	6.6	121	7.6	150	6.1	120
VI1x疾患 疼痛コントロールが必要な悪性新生物	0.0	.	1.0	142	0.8	170	0.5	149
VI2a 感染症 抗生物質耐性菌感染(たとえばMRSA)	0.5	114	2.3	125	7.6	163	2.2	143
VI2b 感染症 後天性免疫不全症候群(HIV感染含む)	0.0	.	0.3	89	0.0	.	0.1	89
VI2c 感染症 肺炎	0.0	.	11.1	121	23.1	181	7.3	148
VI2d 感染症 上気道感染	1.2	97	4.3	121	5.0	161	2.9	126
VI2e 感染症 敗血症	0.1	134	0.0	.	1.3	191	0.2	177
VI2f 感染症 多剤耐性結核	0.1	73	0.2	194	0.0	.	0.1	134
VI2g 感染症 上記以外の結核	0.1	103	0.7	92	1.3	105	0.5	98
VI2h 感染症 尿路感染症(過去30日間)	0.0	.	7.8	114	7.1	161	3.8	127
VI2i 感染症 ウィルス性肝炎	1.0	97	0.5	117	2.1	239	1.0	145
VI2j 感染症 創感染	0.0	.	0.8	123	2.1	173	0.6	148
VI2k 感染症 皮膚の感染症	0.6	99	1.5	126	2.5	208	1.2	144
全体	100.0	100	100.0	118	100.0	163	100.0	116

■H18年度 症状と状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
VII1a 問題状況 脱水	0.0	.	8.2	153	12.5	208	6.9	175
VII1a1 問題状況 脱水で舌の乾燥あり	0.0	.	8.1	153	12.5	208	6.8	175
VII1a2 問題状況 脱水で皮膚の乾あり	0.0	.	8.0	153	12.5	208	6.7	176
VII1a3 問題状況 脱水で尿量減少あり	0.0	.	8.1	153	11.9	211	6.7	176
VII1a4 問題状況 脱水でBUN/Cre比の上昇あり	0.0	.	8.0	153	11.9	211	6.6	176
VII1b 問題状況 妄想	2.3	118	7.3	126	1.7	258	4.7	135
VII1c 問題状況 発熱	3.9	157 ↑	15.5	163	45.5	202	18.9	183
VII1d 問題状況 幻覚	1.8	102	4.7	114	1.7	228	3.2	126
VII1e 問題状況 体内出血	0.0	.	1.0	194 ↑	2.6	251	1.1	224
VII1f 問題状況 嘔吐	0.0	.	2.7	134	2.3	165	1.8	143
VII1f1 問題状況 嘔吐(繰り返し嘔吐)	0.0	.	2.7	134	2.3	165	1.8	143
VII1g 問題状況 胸水	0.2	133	0.8	164	4.6	233	1.5	211
VII1h 問題状況 腹水	0.0	.	0.1	98 ↓	0.9	226	0.3	194
VII1i 問題状況 高カルシウム血しょう	0.0	.	0.4	115	0.0	.	0.2	115
VII1j 問題状況 悪疫質	0.0	.	0.5	133	1.7	231	0.6	191
VII1k 問題状況 消化管の通過障害	0.0	.	0.1	98 ↓	0.9	253	0.3	214
VII2a 痛み 頻度(痛みあるが毎日ではない以上)	21.9	111	20.0	139	10.7	201	18.5	138
VII2a 痛み 頻度(毎日)	8.4	105	10.0	146	5.8	219	8.6	146
VII2b 痛み 程度(中程度の痛み以上)	8.9	114	8.7	146	5.5	210	8.1	146
VII2b 痛み 程度(激しい痛み)	0.5	114	0.8	139	1.2	231	0.8	166
VII3a 状態の安定性 個室管理	0.5	115	1.6	156	8.7	205	2.9	187
VII3b 状態の安定性 急性症状発生	5.0	87	10.9	141	24.6	218	12.3	169
VII3c 状態の安定性 余命6ヶ月以下	0.7	137	0.4	237 ↑	3.2	278	1.1	246
全体	100.0	112	100.0	140	100.0	190	100.0	143

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑↑印を表記。
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓↓印を表記。

■H16年度 症状と状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
VII1a 問題状況 脱水	0.0	.	2.5	150	4.6	148	1.6	149
VII1b 問題状況 妄想	1.7	127	3.8	119	2.1	135	2.5	124
VII1c 問題状況 発熱	3.6	108	13.7	141	46.2	163	13.4	147
VII1d 問題状況 幻覚	1.6	106	3.0	130	1.7	143	2.1	122
VII1e 問題状況 体内出血	0.0	.	1.7	122	5.9	168	1.4	149
VII1f 問題状況 嘔吐	0.0	.	1.7	163	3.4	151	1.1	158
VII2a 痛み 頻度(痛みあるが毎日ではない以上)	20.2	97	23.5	118	14.3	173	20.5	113
VII2a 痛み 頻度(毎日)	9.0	99	11.7	115	8.4	172	9.9	115
VII2b 痛み 程度(中程度の痛み以上)	6.6	102	10.7	113	10.5	184	8.6	121
VII2b 痛み 程度(激しい痛み)	0.4	116	0.8	133	1.7	183	0.7	145
VII3a 状態の安定性 絶対安静	0.1	120	0.5	98	12.6	196	2.0	185
VII3b 状態の安定性 個室管理	0.4	136	1.2	100	6.7	211	1.6	172
VII3c 状態の安定性 急性症状発生	2.6	101	6.6	131	30.3	180	8.0	153
VII3d 状態の安定性 余命6ヶ月以下	0.5	134	1.2	159	8.0	176	1.8	167
全体	100.0	100	100.0	118	100.0	163	100.0	116

■H18年度 栄養状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
VII2a 中心静脈栄養	0.0	.	0.0	.	34.8	204	7.6	204
VII2a1 中心静脈栄養(消化管からの栄養摂取が困難)	0.0	.	0.1	127	28.7	201	6.3	201
VII2b 末梢静脈栄養	2.3	143 ↑	4.0	174	19.4	203	6.9	189
VII2c 経管栄養(経鼻、胃瘻等)	20.0	125	45.1	149	44.9	192	38.1	156
VII2c 意識障害のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	4.1	133	19.2	147	22.9	188	15.8	159
VII2c 発熱のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0.0	.	9.6	165	26.1	204	10.5	186
VII2c 嘔吐のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0.0	.	1.9	146	1.7	179	1.3	156
VII2 摂取カロリーの割合 1%以上	20.5	125	48.9	149	82.0	195	48.3	163
VII2 摂取カロリーの割合 26%以上	19.8	124	47.4	150	79.4	195	46.7	163
VII2 摂取カロリーの割合 51%以上	19.6	124	46.8	150	76.2	194	45.7	163
VII2 摂取カロリーの割合 76%以上	18.5	124	45.9	149	73.6	193	44.3	162
VII2 摂取水分量 1cc以上	21.2	127	49.4	150	82.9	195	48.9	164
VII2 摂取水分量 501cc以上	20.5	127	47.2	150	78.3	195	46.5	164
VII2 摂取水分量 1001cc以上	17.8	128	40.6	150	70.1	197	40.7	165
VII2 摂取水分量 1501cc以上	8.0	112	19.7	142	43.2	192	21.6	161
VII2 摂取水分量 2001cc以上	0.5	149 ↑	0.5	188	4.6	203	1.4	195
全体	100.0	112	100.0	140	100.0	190	100.0	143

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑ ↑印を表記。
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓ ↓印を表記。

■H16年度 栄養状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
VII2a 中心静脈栄養	0.0	.	0.0	.	29.4	162	4.2	162
VII2b 末梢静脈栄養	1.2	121	4.8	167	23.5	188	5.7	174
VII2c 経管栄養(経鼻、胃瘻等)	17.1	113	36.0	125	37.0	174	26.8	131
VII2c 意識障害のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	6.6	122	16.5	126	22.3	184	12.4	140
VII2c 発熱のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0.0	.	6.9	130	18.1	154	5.1	142
VII2c 嘔吐のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0.0	.	0.2	181	1.7	176	0.3	177
VII2 摂取カロリーの割合 1%以上	19.0	112	39.5	128	75.6	169	34.5	137
VII2 摂取カロリーの割合 26%以上	18.3	112	38.3	127	73.1	171	33.4	137
VII2 摂取カロリーの割合 51%以上	17.9	111	36.7	127	69.3	171	32.1	136
VII2 摂取カロリーの割合 76%以上	17.7	111	36.0	127	66.0	170	31.3	135
VII2 摂取水分量 1cc以上	19.6	114	40.5	130	76.5	171	35.3	138
VII2 摂取水分量 501cc以上	18.3	113	37.9	128	71.8	171	33.1	137
VII2 摂取水分量 1001cc以上	15.7	110	34.2	127	59.7	171	28.7	136
VII2 摂取水分量 1501cc以上	5.5	119	13.6	122	26.9	157	11.5	133
VII2 摂取水分量 2001cc以上	0.2	102	0.8	104	1.3	141	0.6	115
全体	100.0	100	100.0	118	100.0	163	100.0	116

■H18年度 皮膚の状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
IX1 褥瘡・潰瘍(第1度～4度)2箇所以上	0.0	.	4.6	171	6.1	243	3.6	197
IX2a 褥瘡 2度以上	0.0	.	9.6	154	19.1	234	9.0	191
IX2b うっ血性潰瘍 2度以上	0.0	.	1.9	177	1.7	230	1.3	192
IX3a 皮膚他問題 すり傷、内出血	1.1	132	5.1	174	4.1	238	3.7	186
IX3b 皮膚他問題 II度以上の火傷	0.2	121	0.4	181	0.3	168	0.3	167
IX3c 皮膚他問題 潰瘍、発疹、切傷以外開放創	0.2	113	3.3	164	2.6	234	2.3	180
IX3d 皮膚他問題 発疹	10.0	109	13.7	140	15.1	185	13.0	145
IX3e 皮膚他問題 痛みや圧迫に対して皮膚が鈍感	6.2	108	12.4	156	17.1	212	11.7	167
IX3f 皮膚他問題 裂傷又は切り傷(手術創以外)	0.2	172 ↑	1.5	146	1.4	226	1.1	170
IX3g 皮膚他問題 手術創	0.0	.	2.3	128	1.4	144	1.5	131
IX4a 皮膚ケア 圧迫を取り除く用具を使用	46.9	125	66.2	148	85.8	195	65.1	157
IX4b 皮膚ケア 体位変換	51.9	124	71.3	147	87.8	194	69.5	155
IX4c 皮膚ケア 皮膚の治療を目的とした栄養や水分の補	3.4	149 ↑	11.4	166	11.0	204	9.1	174
IX4d 皮膚ケア 潰瘍のケア	0.0	.	8.3	158	13.3	232	7.1	188
IX4e 皮膚ケア 手術創のケア	0.0	.	3.5	153	1.4	150	2.1	153
IX4f 皮膚ケア 足以外創傷処置(外用薬使用有無かわ	0.0	.	5.7	181	7.0	259	4.4	208
IX4g 皮膚ケア 軟膏や薬剤の使用(足以外)	18.9	106	26.8	147	29.0	206	25.1	153
IX4h 皮膚ケア 広範な皮膚の処置	8.0	100	9.4	142	11.3	203	9.4	148
IX4i 皮膚ケア その他の予防的・保護的皮膚のケア(足以	10.5	137	19.1	159	27.2	224	18.5	176
IX5a 足の問題とケア うおのめ、たこ等	0.9	64	1.8	159	1.2	192	1.4	148
IX5b 足の問題とケア 感染症(蜂巣炎、膿等)	0.0	.	1.4	143	2.6	186	1.3	162
IX5c 足の問題とケア 開放創	0.0	.	0.6	179	0.3	363	0.4	210
IX5d 足の問題とケア 過去90日間に爪やたこが削られて	7.1	112	7.6	166	8.7	211	7.7	164
IX5e 足の問題とケア 保護的なケア	2.1	147 ↑	2.0	161	2.9	218	2.2	174
IX5f 足の問題とケア 足の創傷処置	0.0	.	7.0	161	4.6	223	4.5	175
全体	100.0	112	100.0	140	100.0	190	100.0	143

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑ ↑印を表記。
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓ ↓印を表記。

■H16年度 皮膚の状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
IX1 褥瘡・潰瘍(第1度～4度)2箇所以上	0.0	.	8.1	133	8.8	147	4.2	137
IX2a 褥瘡 2度以上	0.0	.	14.5	129	16.0	168	7.6	141
IX2b うっ血性潰瘍 2度以上	0.0	.	1.0	127	1.3	163	0.5	139
IX3a 皮膚他問題 すり傷、内出血	1.1	104	4.0	116	5.0	169	2.7	128
IX3b 皮膚他問題 II度以上の火傷	0.0	.	0.2	91	0.0	.	0.1	91
IX3c 皮膚他問題 潰瘍、発疹、切り傷以外の開放創	0.4	67	3.0	130	2.9	146	1.7	127
IX3d 皮膚他問題 発疹	11.2	100	13.9	122	15.5	172	12.8	121
IX3e 皮膚他問題 痛みや圧迫に対して皮膚が鈍感	4.7	116	11.6	122	10.9	193	8.1	134
IX3f 皮膚他問題 裂傷または切り傷(手術創以外)	0.4	173	2.0	103	1.3	143	1.1	122
IX3g 皮膚他問題 手術創	0.1	106	0.2	106	0.8	147	0.2	126
IX4a 皮膚のケア 圧迫を取り除く用具を使用	39.2	111	58.2	125	80.3	167	52.0	129
IX4b 皮膚のケア 体位変換	54.2	111	70.7	125	84.9	167	64.6	127
IX4c 皮膚のケア 皮膚の治療を目的とした栄養や水分の	1.9	112	10.6	119	14.7	182	6.9	137
IX4d 皮膚のケア 潰瘍のケア	0.0	.	11.2	123	10.5	173	5.6	137
IX4e 皮膚のケア 手術創のケア	0.0	.	1.0	130	0.8	127	0.5	129
IX4f 皮膚のケア 足以外の創傷処置(外用薬使用の有無	0.0	.	7.1	122	6.7	164	3.5	133
IX4g 皮膚のケア 軟膏や薬剤の使用(足以外)	18.2	98	30.7	114	28.6	170	24.2	117
IX4h 皮膚のケア その他の予防的・保護的皮膚のケア(19.9	101	30.2	118	32.8	164	25.5	120
IX4ef 皮膚のケア 手術創のケアと足以外の創傷処置	0.0	.	0.0	.	0.0	.	0.0	.
IX5a 足の問題とケア うおのめ、たこ等	3.8	91	5.6	107	2.9	123	4.3	102
IX5b 足の問題とケア 感染症(蜂巣炎、膿等)	0.0	.	1.2	144	1.3	190	0.6	158
IX5c 足の問題とケア 開放創	0.0	.	0.5	133	0.8	115	0.3	126
IX5d 足の問題とケア 過去90日間に爪やたこが削られて	8.6	94	7.9	113	4.2	123	7.7	103
IX5e 足の問題とケア 保護的なケア	1.6	89	6.1	110	6.3	164	3.9	118
IX5f 足の問題とケア 足の創傷処置	0.0	.	8.6	120	6.3	203	4.0	139
全体	100.0	100	100.0	118	100.0	163	100.0	116

■H18年度 注射・点滴

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
X1 注射・点滴日数 1日	3.6	108	4.0	132	3.2	211	3.7	140
X1 注射・点滴日数 2日	0.7	85	2.0	143	4.6	198	2.2	163
X1 注射・点滴日数 3日	1.6	135	3.2	141	2.3	174	2.5	146
X1 注射・点滴日数 4日	0.2	109	0.8	159	1.7	189	0.8	169
X1 注射・点滴日数 5日	0.0	.	0.8	135	2.0	187	0.8	163
X1 注射・点滴日数 6日	0.0	.	0.8	162	1.7	185	0.8	173
X1 注射・点滴日数 7日以上	2.7	167 ↑	4.4	181	47.2	209	13.3	202
X2a 注射・点滴 補液	7.1	136	9.9	158	38.8	212	15.4	185
X2b 注射・点滴 抗生物質注射	2.5	143 ↑	6.8	173	34.5	224	11.7	204
X2c 注射・点滴 強心剤注射	0.0	.	0.0	.	2.3	236	0.5	236
X2d 注射・点滴 昇圧剤、降圧剤の持続点滴	0.0	.	0.0	.	1.7	221	0.4	221
X2e 注射・点滴 24時間持続点滴	0.0	.	0.0	.	46.7	201	10.2	201
X2e1 注射・点滴 24時間持続点滴(経口摂取が困難)	0.0	.	0.0	.	45.8	201	10.0	201
X2e2 注射・点滴 24時間持続点滴(体液の不均衡)	0.0	.	0.0	.	38.6	207	8.4	207
全体	100.0	112	100.0	140	100.0	190	100.0	143

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑↑印を表記。
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓↓印を表記。

■H16年度 注射・点滴

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
X1 注射・点滴日数 1日	0.7	155	2.1	140	2.5	159	1.5	148
X1 注射・点滴日数 2日	1.3	104	3.1	140	2.1	146	2.1	130
X1 注射・点滴日数 3日	1.2	128	4.3	123	4.2	140	2.8	128
X1 注射・点滴日数 4日	0.7	150	1.3	173	3.8	204	1.4	179
X1 注射・点滴日数 5日	0.1	163	1.7	169	2.5	181	1.0	173
X1 注射・点滴日数 6日	0.4	105	0.2	110	1.3	133	0.4	118
X1 注射・点滴日数 7日以上	2.1	131	4.1	160	46.6	183	9.2	173
X2a 注射・点滴 補液	6.0	126	13.4	147	44.5	181	14.2	158
X2b 注射・点滴 抗生物質注射	4.5	130	12.4	141	42.4	183	12.8	159
X2c 注射・点滴 強心剤注射	0.0	.	0.2	59	5.5	184	0.8	175
X2d 注射・点滴 昇圧剤、降圧剤の持続点滴	0.0	.	0.2	81	2.5	231	0.4	210
X2e 注射・点滴 24時間持続点滴	0.0	.	0.8	159	42.0	167	6.5	165
全体	100.0	100	100.0	118	100.0	163	100.0	116

■H18年度 リハビリテーションの状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X I 1 リハ 維持的及び積極的なリハが必要な状態	82.0	112	73.1	140	68.4	194	74.5	142
X I 1 リハ 積極的なリハが必要な状態	21.2	105	17.6	128	10.1	189	17.0	128
X I 11 リハ リハが必要な疾患が発症してから14日以内	0.0	.	1.3	107 ↓	2.6	198	1.2	150
X I 12 リハ リハが必要な疾患が発症してから15-30日	0.0	.	2.8	141	1.7	213	1.8	157
X I 13 リハ リハが必要な疾患が発症してから31-90日	8.0	116	6.7	166	8.7	209	7.5	162
X I 14 リハ リハが必要な疾患が発症してから91-180日	10.3	115	8.2	145	5.2	148	8.1	135
X I 15 リハ リハが必要な疾患が発症してから181日以上	63.6	111	53.7	137	49.6	196	55.6	140
全体	100.0	112	100.0	140	100.0	190	100.0	143

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑ ↑印を表記。
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓ ↓印を表記。

■H16年度 リハビリテーションの状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X I 1 リハ 維持的及び積極的なリハが必要な状態	80.8	101	81.5	120	69.3	159	79.4	115
X I 1 リハ 積極的なリハが必要な状態	10.3	111	7.6	121	3.4	149	8.3	117
X I 11 リハ リハが必要な疾患が発症してから14日以内	0.0	.	0.5	138	0.0	.	0.2	138
X I 12 リハ リハが必要な疾患が発症してから15-30日	0.0	.	3.0	112	1.3	202	1.3	125
X I 13 リハ リハが必要な疾患が発症してから31-90日	6.8	104	3.1	116	2.5	195	4.9	114
X I 14 リハ リハが必要な疾患が発症してから91-180日	7.7	104	5.6	117	7.6	140	6.9	114
X I 15 リハ リハが必要な疾患が発症してから181日以上	65.2	101	68.1	120	57.1	158	65.1	115
全体	100.0	100	100.0	118	100.0	163	100.0	116

■H18年度 処置・治療

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X II 1a処置・治療 抗がん剤療法	0.2	196 ↑↑	0.1	218 ↑	0.0	.	0.1	207
X II 1b処置・治療 透析	0.0	.	3.3	205 ↑	0.3	199	1.7	204
X II 1c処置・治療 胃瘻、腎瘻、人工肛門等瘻の処置	16.2	120	32.5	145	36.5	192	28.8	154
X II 1d処置・治療 ドレーン法・胸腹腔洗浄	0.0	.	0.0	.	1.4	147	0.3	147
X II 1e処置・治療 酸素療法	0.0	.	0.0	.	41.7	203	9.1	203
X II 1e1処置・治療 酸素療法(安静時SaO2 90%以下)	0.0	.	0.0	.	41.2	202	9.0	202
X II 1e2処置・治療 酸素療法(睡眠時SaO2 90%以下)	0.0	.	0.0	.	36.2	198	7.9	198
X II 1e3処置・治療 酸素療法(運動負荷時SaO2 90%以下)	0.0	.	0.0	.	36.8	198	8.1	198
X II 1f処置・治療 放射線治療	0.0	.	0.0	.	0.0	.	0.0	.
X II g処置・治療 吸引(1日8回以上)	0.0	.	28.7	153	48.1	201	25.0	173
X II g処置・治療 吸引(1日1～7回)	3.2	138	6.7	142	14.2	195	7.4	164
X II g1処置・治療 吸引(1日1回)	0.7	115	0.3	136	0.0	.	0.3	124
X II g2処置・治療 吸引(1日2回)	0.7	171 ↑	0.6	118	1.4	180	0.8	154
X II g3処置・治療 吸引(1日3回)	0.7	155 ↑	2.1	164	2.3	194	1.8	172
X II g4処置・治療 吸引(1日4回)	0.2	147 ↑	0.5	142	2.3	208	0.8	183
X II g5処置・治療 吸引(1日5回)	0.0	.	0.8	126	2.0	230	0.8	182
X II g6処置・治療 吸引(1日6回)	0.5	125	2.0	137	4.1	196	2.0	162
X II g7処置・治療 吸引(1日7回)	0.5	106	0.4	116	2.0	155	0.8	137
X II g8処置・治療 吸引(1日8回)	0.0	.	6.7	147	8.4	172	5.2	156
X II g9処置・治療 吸引(1日9回)	0.0	.	1.1	184	1.7	236	1.0	205
X II g10処置・治療 吸引(1日10回)	0.0	.	6.8	139	10.1	189	5.7	159
X II g11処置・治療 吸引(1日11回)	0.0	.	0.9	144	0.9	237	0.6	172
X II g12処置・治療 吸引(1日12回以上)	0.0	.	13.1	161	27.0	211	12.5	185
X II 1h処置・治療 気管切開口・気管内挿管のケア	0.0	.	12.8	158	26.4	207	12.2	182
X II 1hc処置・治療 発熱伴う気管切開口・気管内挿管ケア	0.0	.	0.0	.	17.4	213	3.8	213
X II i処置・治療 輸血	0.0	.	0.3	136	2.6	239	0.7	220
X II j処置・治療 レスピレーター	0.0	.	0.0	.	6.7	238	1.5	238
X II 1k処置・治療 緩和ケア	0.2	48	0.5	171	0.6	293	0.4	188
X II l処置・治療 疼痛コントロール	1.4	64	4.2	145	2.0	224	2.9	147
X II 1m処置・治療 膀胱留置カテーテル	4.6	134	9.4	163	30.1	212	12.6	186
X II 1n処置・治療 感染隔離室におけるケア	0.0	.	0.0	.	9.0	192	2.0	192
X II 1o処置・治療 血糖チェック(1日3回以上)	0.0	.	8.6	148	6.4	213	5.7	164
X II 1o処置・治療 血糖チェック(1日2回以下)	3.4	104	5.1	151	10.1	210	5.7	166
X II 1o1処置・治療 血糖チェック(1日1回)	2.3	99	2.8	131	5.8	195	3.3	149
X II 1o2処置・治療 血糖チェック(1日2回)	1.1	114	2.3	175	4.3	230	2.4	189
X II 1o3処置・治療 血糖チェック(1日3回)	0.0	.	6.7	139	3.8	207	4.2	152
X II 1o4処置・治療 血糖チェック(1日4回)	0.0	.	0.9	173	1.4	202	0.8	185
X II 1o5処置・治療 血糖チェック(1日5回以上)	0.0	.	1.0	186	1.2	248	0.8	207
X II 1p処置・治療 インスリン皮下注射(自己注射除く)	3.9	108	7.5	153	4.9	204	5.9	154
全体	100.0	112	100.0	140	100.0	190	100.0	143

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合↑↑印を表記。
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓印を表記。
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓↓印を表記。

■H16年度 処置・治療

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X II 1a処置・治療 抗がん剤療法	0.4	135	0.0	.	0.0	.	0.2	135
X II 1b処置・治療 透析	0.0	.	5.5	110	1.7	144	2.2	113
X II 1c処置・治療 胃瘻、腎瘻、人工肛門などの瘻の処置	10.6	106	24.0	127	25.2	178	17.5	131
X II 1d処置・治療 ドレーン法・胸腹腔洗浄	0.0	.	0.0	.	0.8	114	0.1	114
X II 1e処置・治療 酸素療法	0.0	.	0.0	.	62.2	168	8.9	168
X II 1f処置・治療 放射線治療	0.1	187	0.0	.	0.8	206	0.2	200
X II 1g処置・治療 吸引(1日8回以上)	0.0	.	16.5	134	39.9	182	11.7	158
X II 1h処置・治療 吸引(1日1～7回)	10.6	120	15.7	126	31.5	159	15.4	134
X II 1i処置・治療 気管切開口・気管内挿管のケア	0.0	.	11.2	138	24.8	176	7.6	156
X II 1i処置・治療 発熱のある気管切開口・気管内挿管ケア	0.0	.	0.0	.	12.6	175	1.8	175
X II 1j処置・治療 輸血	0.1	49	0.2	254	1.7	199	0.4	183
X II 1k処置・治療 レスピレーター	0.0	.	0.0	.	2.9	192	0.4	192
X II 1l処置・治療 緩和ケア	1.1	105	1.8	110	2.1	200	1.5	126
X II 1m処置・治療 疼痛コントロール	2.8	104	3.6	115	2.9	184	3.1	119
X II 1n処置・治療 膀胱留置カテーテル	3.5	114	13.2	130	31.9	176	11.1	146
X II 1o処置・治療 感染隔離室におけるケア	0.0	.	0.0	.	2.9	208	0.4	208
X II 1p処置・治療 血糖チェック(1日3回以上)	0.0	.	2.6	128	2.5	228	1.3	155
X II 1q処置・治療 血糖チェック(週1回～1日2回)	7.4	112	7.3	118	9.2	138	7.6	118
X II 1r処置・治療 インシュリン皮下注射(自己注射除く)	4.4	100	5.3	115	2.1	194	4.4	113
全体	100.0	100	100.0	118	100.0	163	100.0	116